

教科シラバス（工業：電気科）

科目名	製 図	履修学年	履修単位	履修形態	授業形態
		1	2	必修	一斉
使用教科書・副教材・準備物					
電気製図(実教出版)		電気・電子製図練習ノート			
科目の概要			学習目標		
製図ノートなどを活用して文字、数字、アルファベット、線の引き方など、製図の基本的な知識、技術を習得し、図面を作成する。また CAD の基本的な知識、技術も習得する。			・日本工業規格における基礎製図及び各専門分野に関する製図について基礎的な知識と技術を習得させ、製作図や設計図を正確に理解するとともに製作する部品や製品の図面を構想し、製作する能力と態度を育てる。		
年間学習プログラム					
	学習内容	学習のねらい			
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・製図用具の取り扱いについて学ぶ。 ・製図練習ノートを使って、文字と記号の正しい書き方を学ぶ。 ・線・平面図形・記号を製図ノートを使って、線の太さや長さなどの書き方を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・製図道具の確認と使い方を習得させる。 ・文字、数字、ローマ字、記号などの書き方を習得させる。 ・線や平面図形、記号などの書き方を習得させる。 			
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・製図機械の取り扱いについて学ぶ。 ・等角図・第三角法を製図ノートを使って書き方を学ぶ。 ・寸法記入・図面の書き方を製図ノートを使って書き方などを学ぶ。 ・製図用紙に図面を書き、図面を完成させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・製図機械の使い方、注意点などを理解させる。 ・等角図、第三角法の書き方を習得させる。 ・寸法記入、・図面の書き方を習得させる。 ・図面の書き方、注意点を理解させ、図面を完成させる。 			
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・CADの使い方について学ぶ。 ・線、色、文字の書き方をCADを使いながら学ぶ。 ・CADを使って図面の書き方を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・CADの使い方を理解させる。 ・CADでの線、文字の書き方、色の変えなどを理解する。 ・CADでの図面の書き方を習得させる。 			
評価の観点及び内容					
知識・技術	製図に関する事象について、基本的な概念や基礎的な知識を理解し、読図・作図の技能を身に付ける。産業社会や生活環境における製図技術の意義や役割を理解する。				
思考・判断・表現	製図に関する事象について、論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。また、その過程や結果および考え方を的確に表現できる。				
主体的に学習に取り組む態度	製図に関する事象について関心を持ち、主体的・協同的に取り組む態度を身に付けようとする。				
評価方法及びその他留意事項					
授業に取り組む態度、製図練習ノートや作品の提出を含め、上記の観点から総合的に判断する。					